

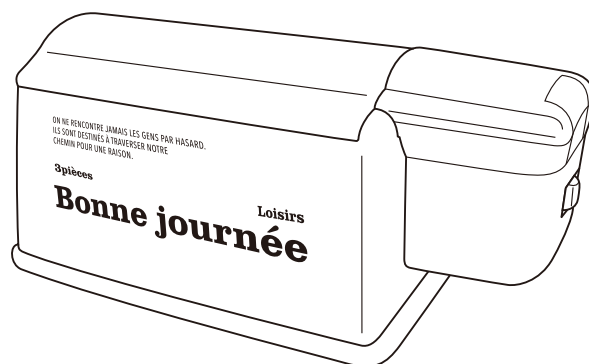
Can cooler

缶クーラー

取扱説明書

もくじ

- 安全にお使いいただくために … P.2
- セット内容・各部名称 … P.3
- 電池の入れ方 … P.3
- 使用方法 … P.4～5
- 故障かな?と思ったら … P.6
- 保証書 … P.7



※イラストはイメージです。

日本国内専用

本製品は350ml以下の缶専用です。
500ml缶、瓶には使用できません。

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
ご使用前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書はお読みになった後も、大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

ご使用前に必ずお読みください。

この説明書には、ご使用になる方やその周辺にいる方々や物への危害や損害を未然に防ぐためのお守りいただきたい事項を記載しています。下記の記号とその意味は次のようになっています。
製品を安全にご使用いただくために内容を十分にご理解いただきますようお願いいたします。



警告

この表示は、内容が無視し間違った取り扱いをすると、死亡や重傷を負う危険性の高い内容を示しています。



注意

この表示は、内容が無視すると对人的に障害を負ったり、対物的に損害の発生が想定される内容を示しています。



警告

- 絶対に分解や改造をしないでください。 ※感電、ショート、発火の原因になります。
- 子供に使用させたり、幼児の手の届くところに置かないでください。 ※やけど、ケガを負う可能性があります。
- 本体内部に水や異物を入れないでください。 ※感電、ショート、発火、製品の故障の原因になります。
- この商品は缶飲料専用です。他の用途の缶などの使用は絶対にお辞めください。



注意

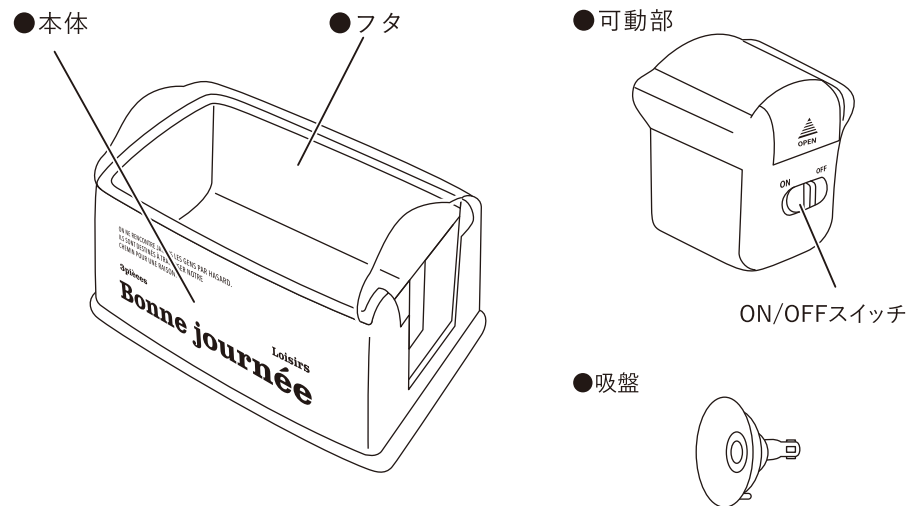
- 不安定な場所で使用しないでください。 ※火災の原因になります。
- 可動部を取り付ける部分の溝から氷水が漏れ出す恐れがあります。濡れてもよい場所でご使用ください。
- 本体を落としたり、ぶつけたり等の強い衝撃を与えないでください。 ※製品の故障の原因になります。
- 高温・多湿・直射日光のあたる場所での使用・保管はしないでください。
※製品の劣化・故障の原因になります。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
- 直射日光の当たる場所で放置しないでください。 ※発火、製品の故障の原因になります。
- 本製品の可動部分は防水仕様ではありません。雨や水等に濡れないようにご注意ください。
濡れてしまった場合は、すぐに水気を拭き取って乾燥させてください。
- 本体をシンナーやベンジン、アルコールでふかないでください。
※汚れは水で薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布などで拭きとってください。
- 長期間使用しない場合は電池を取り外してください。
- 飲料を冷やす目的以外では使用しないでください。
- 気泡や泡の発生は少ないですが、まれに泡が出る場合がございますので、開封時はお気をつけください。
- 本体に異常が発生した場合はただちに使用を中止してください。

《電池を誤使用すると発熱・破裂・液もれの恐れがあります。下記に注意してください。》

- 充電式電池は使用しないでください。
- 新しい電池と古い電池、または違う種類の電池を混ぜて使用しないでください。
- +- (プラスマイナス) を正しくセットしてください。
- ショートさせたり充電、分解、加熱、火の中に入れたりしないでください。
- 万一、電池から漏れた液が目に入ったときはすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。
皮膚や服に付いた時は水で洗ってください。
- 廃棄するときは、各地方自治体の廃棄物処理の指示に従ってください。

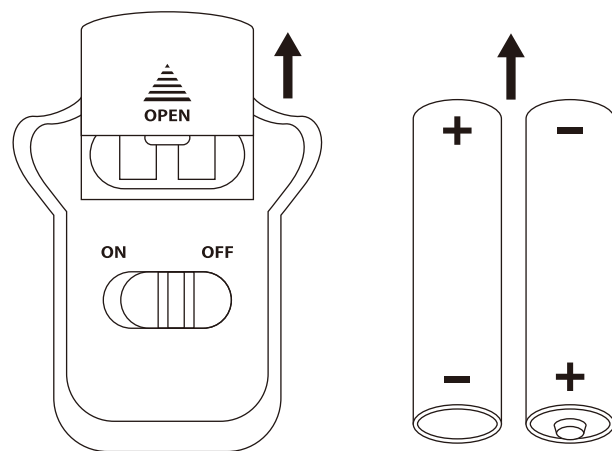
※誤った使用方法で発生するすべての事柄に対して、
弊社は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。

セット内容・各部名称



電池の入れ方

※充電式電池は使用しないでください。
※新しい電池と古い電池、または違う種類の電池を混ぜて使用しないでください。



可動部の電池ボックスのフタを開け、単3電池を2本入れてください。
電池を入れたあとはフタをしっかりと閉めてください。

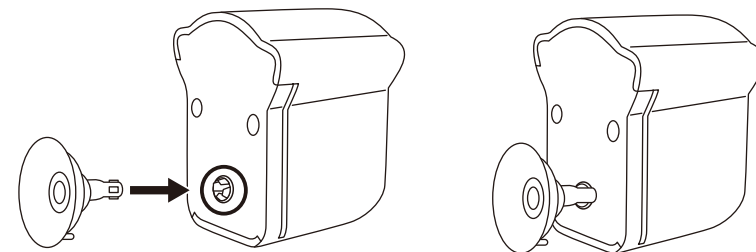
使用方法

※本製品を使用するときは氷と塩が必要です。事前にご用意ください。

冷却の目安 常温(約 20℃)の場合	
3分後 … 約 1.5℃	5分後 … 約 -1℃

※環境温度や飲料の種類により異なります。 ※冷やしすぎた際、中の飲料が凍る場合があります。

① 可動部に吸盤を取り付ける。



しっかりと奥まで差し込んでください。
回転中に吸盤が外れる恐れがあります。

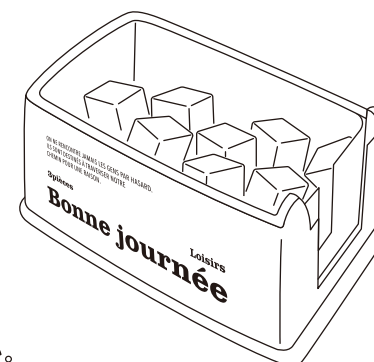
② 本体(冷却部)に氷を敷き詰める。

※氷はなるべく段差を少なくし、高さを揃えてください。

※缶の上に氷を置く必要はありません。

※連続使用の際は都度内部の氷水を取り除いてください。

可動部を取り付ける部分の溝から氷水が漏れ出す恐れがあります。

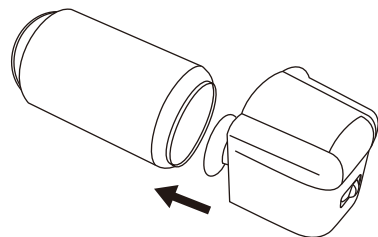


③ 塩を氷にかけてください。

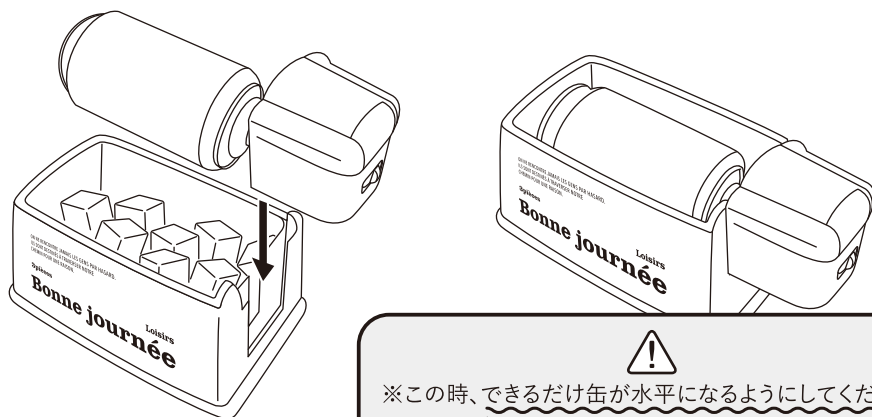
※塩は20gを目安に入れてください。

※塩がない場合もご使用いただけますが、氷点下にはなりません。

④ 缶の底面に吸盤をくっつけます。

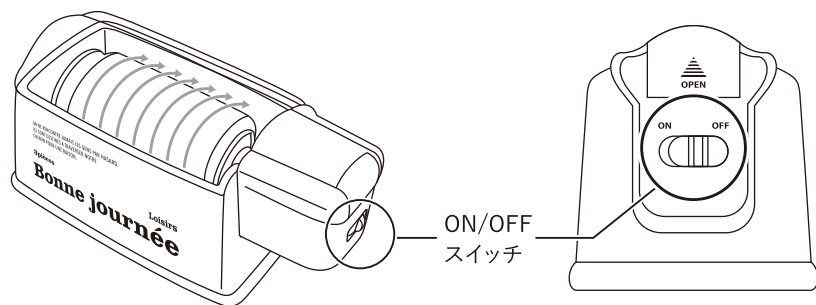


⑤ 缶をくっつけた可動部をスライドして本体にセットします。



※この時、できるだけ缶が水平になるようにしてください。
傾きすぎると回転中に吸盤が外れることがあります。
※可動部は本体最下部まではめ込む必要はありません。
氷にのせた状態で回転して冷却できます。
※缶と可動部を持ち、両手で行ってください。

⑥ フタを閉めて電源を入れてください。



⑦ 一定時間経過後、フタを開けてください。

⑧ 両手で缶のついた可動部を取り外し、吸盤の弁をつまんで缶を吸盤から外してください。
※塩を入れて使用した後は、缶をきれいに洗い流してください。缶表面に塩が付着している可能性があります。

故障かな?と思ったら

■修理を依頼される前にご確認ください。

- 下記の場合、故障ではなく再確認いただくことで、問題が解消する場合があります。
- それでも問題が解消しない場合は、ただちに使用を中止し、電池を抜いてください。
安全を確認した上でお買上げになった店舗、または弊社『お客様サービスセンター』にご相談ください。
- ご家庭での修理、分解は絶対におこなわないでください。

問題事例	再確認するところ	問題解消の方法
電源がつかない。	●電池の向きは正しくセットされていますか?	電池の向きを確認してください。
	●電池は消耗していませんか?	新しい電池をお使いください。
	●電源は入っていますか?	『ON/OFFスイッチ』を押して、電源を入れてください。

製品仕様

電 源	単3電池2本使用(別売り)
サ イ ズ	使用時:約 高さ(H)11.5×幅(W)24×奥行き(D)11.5cm 収納時:約 高さ(H)11.5×幅(W)19.5×奥行き(D)11.5cm
質 量	約 340g(電池含まず)
セ ッ ト 内 容	本体、フタ、可動部、吸盤
材 質	ABS樹脂

※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。